

令和7年度 第3回 上島小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年10月27日（月） 14時00分から15時30分
- 2 開催場所 上島小学校 会議室
- 3 出席委員 加藤 憲司、青木 榮治、山本 暢子、大橋 薫、白澤 かおる、森園 大介、有賀 愛、松本 貴聖、山崎 真弓
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 岩崎 光宏（校長）、竹田 良子（教頭）、高畠 美保（主幹教諭）、高橋 靖人（担当）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 清水 遥
- 8 議長の選出

司会から、議長の選出について前回の協議会にて皆様のご意見をいただき、加藤会長を推举する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

9 協議事項

現在の児童の実態と今後の上島小の在り方について

- ・学校公開
- ・前期学校評価
- ・全国学力・学習状況調査

11 会議記録

司会から、委員総数9人の内9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

議長の指示により、主幹から「現在の児童の実態と今後の上島小の在り方について」学校公開、前期学校評価、全国学力・学習状況調査について説明があり、委員から以下の発言があった。

《学校公開》

- ・自治会の関係者が少なかった。小学生くらいの孫がいないと関心を示さない。そういう意味で参加率が悪い。自治会が支援している高齢者の集まりは関心が高いので、そういうところに声を掛けて来校者を増やしたい。 （加藤委員）
- ・1年生の教室を見学した。幼稚園の時に集団で生活・学習することが苦手な子が成長していた。教師が全体指導しながらも、個に応じた配慮も行っていた。 （山本委員）

- ・低学年で、集団で生活・学習することが苦手な児童に対して上手な声かけがあり、どの子も活動に参加できる配慮が見られた。 (大橋委員)

《前期学校評価》

- ・いじめの部分について、自分の子ども達は個性が色々で、中には比較的気が強い子もいる。親はその子の性格を分かっているから気をつけるよう言っているが、自由奔放な性格がクラスで出てしまい、あたりが強いなど感じてしまう子がいたことがあった。本人はいじめているつもりはないが、その子の性格や、教室の居心地が良いがうえに自分が出てしまう。そういう時は先生方も大変だろうなと感じる。何か月間か揉めたが先生がうまく対応してくれて最終的に丸く収まり卒業できた。 (有賀委員)
- ・アンケートにある善悪の区別や公共のマナーについて、学校生活での具体的な例を教えてほしい。 (森園委員)
→公共のマナーについては、校内の廊下や階段の使用、登下校時の歩道の使い方など、声をかけることが多い。 (高橋)
- ・通学路を守らない児童がいると思うが、どのように指導しているのか。 (加藤委員)
→自分事と捉えられるように該当児童には直接指導をしている。また、定期的に校内放送で注意喚起をしている。 (教頭)
- ・いじめの定義が保護者と学校側で異なるため、アンケートの結果が異なっていると思う。いじめに対して、家庭と学校とが共通に理解することが大事。 (松本委員)
- ・学校のいじめへの対応についてのアンケート結果（保護者）が去年と比較してあまり変わらないように思える。これは当事者以外、いじめへの対応について認識されていないことが原因ではないか。対応について保護者と共通理解を得られるような場を作ったほうが良い。 (大橋委員)
- ・アンケートの項目は、保護者・教職員ともに同じだが、立場が違えば、見え方が違うので、単純に数値だけで判断は難しいのではないか。 (森園委員)

《全国学力・学習状況調査》

- ・タブレットの使用について、学級閉鎖をした際にはどの学年・先生でも授業ができる体制になっているのか。また、登校できない子がタブレットで授業を受けたいとの願望はあるのか。 (有賀委員)
→学級閉鎖になった場合はすべての教科ではないが、国語・算数の授業を行っている。不登校の子については、できれば教室に来てほしいが、タブレットを学習の手段の一つとして考えていきたい。 (主幹)
→1・2年生は、ネットの保護者の負担が大きくなるで、ドリルやプリント等が中心となる。3年生以上ではタブレットを活用した授業を考えている。 (教頭)
- ・学習支援をしているが、漢字や文章が書けない児童が増えている。タブレット学習をすることによって書くことが苦手になっているのでは。 (加藤委員)

その他報告事項等

- ・学校支援コーディネーターより。現在の活動報告があった。
 - 花壇ボランティア水やり
 - クラブ活動
 - 学習支援 家庭科裁縫ボランティア
- ※予定を伝え、来られる人が参加するという形がよかったです。
- 地域探検の見守りボランティア
- 2年生の町探検のボランティアを募っている。
- 3年生地域の昔の話（講話）+6年生戦争の話（講話）
- ※地区社協の会議に参加して学校の要望を伝えたところ、8名参加
- ・会長より以下の報告があった。
 - 総合的な学習の時間や生活科等で、必要であれば、馬込川の様子や歴史を伝えることができる。
- ・司会から、次回会議は、令和8年2月9日（月）午後2時から、会議室で開催する旨の報告があった。
- ・司会から、次回の議長の選出について委員に意見を求めたところ、大橋委員から加藤会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。